

# 出張医学教育FD(信州上田医療センター)

【日時】 平成25年1月10日18時30分～19時

【場所】 国立病院機構 信州上田医療センター

【参加人数】 26名

【内容】

○卒前臨床クラークシップの現状

- ・CBT/OSCE等についての説明 等

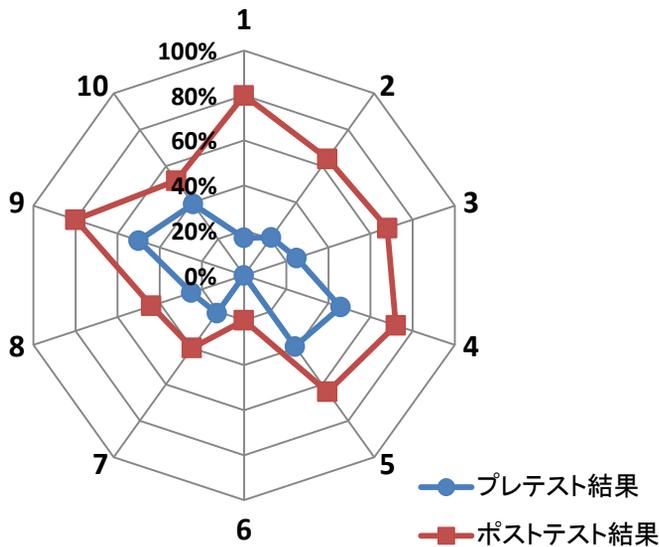
○信州大学における今後の臨床実習

- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について

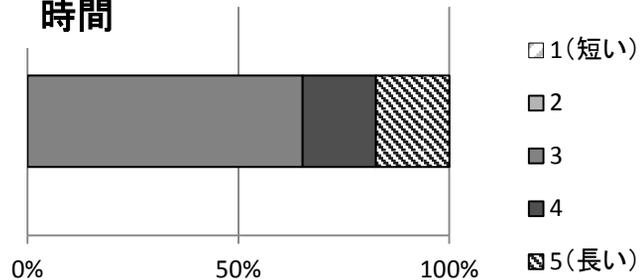
○DVD映像で見る参加型臨床実習



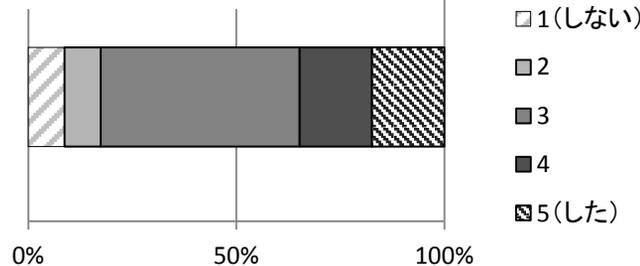
医学教育についての理解度



時間



ニーズにマッチしたか



参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
ビデオでどこまで要求されるかが明確になった。	いつから新しいカリキュラムになるのか。	一般病院では難しいことが多いと感じた。
学生実習の具体的方法が理解できた。	マイナー科でも同じようなクリクラを行うのか。	やる気のない学生への対応はどうしたらいいか
現在の学生臨床実習の在り方がわかった。	座学の時間が減ってしまうのでは...	科によって関与できる範囲が異なる点について吟味が必要かと思う。
ポリクリとクリクラの関係	学生に行わせることが可能な医行為	チーム医療に参加するには最低でも1ヶ月は1つの科にいていただいたほうがよいと思う。
学生にある程度医行為が可能なのことがわかった。	医療安全の問題	教育に携わるスタッフが少なく、学生がほっておかれ時間が多くなることが心配。
医学教育の在り方が変わったことがわかった。	学生に処方箋を書かせる際の記名者は誰になるのか。医師のカルテを用いて学生に処方させるのか、学生のカルテで処方できるのか。	学生が参加することには大いに賛成。患者の権利は同意についての話が合ったが、例えば学生の権利などについても聞きたかった。